

オンラインカジノサイトに 関するYahoo!検索の取組

2025/05/27

LINEヤフー株式会社

LINEヤフー

本日のご説明

1. 情報流通基盤としての検索サービスの事業者求められる役割
2. オンラインカジノサイトに関するYahoo!検索の取組
3. Yahoo!検索の非表示措置・警告表示について
4. オンラインカジノサイトへの非表示措置・警告表示について

1. 情報流通基盤としての検索サービスの事業者求められる役割

Yahoo!検索のミッション：

日本のユーザーのあらゆる「知りたい」に応え、生活をより便利で豊かにする情報をわかりやすく提供

検索サービスの仕組み

ウェブ上に公開されている膨大なページを収集し、一定のロジックで機械的に処理・表示。必ずしも適切とはいえない内容が含まれる。

検索サービスに対する要求

現代社会においてインターネット上の情報流通の基盤として、**公平性・中立性**が求められる。
自然検索結果の非表示措置等により、情報流通に制約を加えていくことに対しては、慎重さが必要。

適切な情報へのアクセスが特に重要となる様々な社会課題について、
関係機関と連携して、**自然検索結果とは別の表示枠（独自モジュール）**を掲出し、**信頼性の担保された情報や相談窓口に関する情報を提供**

こども家庭庁

「虐待かも…」と思ったら迷わず電話を

SOSが必要なときはいつでも連絡をしてください。1本の電話が、こどもたちと保護者を救います。

消費者庁

消費者トラブルにあったときは



消費者ホットライン188（局番なし）消費生活で困ったときは、迷わずホットラインに連絡してください。身近な相談窓口をご案内します。

全国の消費生活センター窓口はこちらで確認できます - 国民生活センター

内閣府（男女共同参画局）

性暴力の悩み、ひとりで抱え込まずに相談してみませんか



全国共通ダイヤル#8891（はやくワンストップ）

性犯罪・性暴力に関する相談窓口です。医療機関やカウンセリング、法律相談などの専門機関とも連携しています。

性犯罪・性

厚生労働省

相談できる場所がここにあります



一人で悩みや不安を抱えていませんか？電話、メール、SNS、チャットなどあなたに合った方法で相談できる窓口をご紹介します。

電話相談：0570-064-556（こころの健康相談統一ダイヤル）

電話の相談先一覧 - SNSの相談先一覧

2. オンラインカジノサイトに関する取組

警察庁と連携し、違法性に関する注意喚起のための独自モジュールを検索結果画面の最上位に掲出
(2024年8月～)

スマホ版



PC版



■ 経緯

- ・ オンラインカジノに関する社会課題を認識
- ・ 弊社から警察庁に利用抑止モジュールのご提案
- ・ 内容について確認いただき、掲出開始

■ 仕様

- ・ 「オンラインカジノ」、「オンカジ」、「オンラインカジノ 合法」、「オンカジ おすすめ」など様々なクエリの検索結果に表示
- ・ クリックすると、警察庁の普及啓発ページに遷移

■ 表現

事実が端的に伝わる表現を意識

- ・ 「違法です」
- ・ 「オンラインカジノ」と「違法である」ことが伝わる画像

3. 非表示措置・警告表示について

大きな必要性が認められる場合、信頼できる第三者機関等からの情報提供に基づき実施

- ・ 非表示措置・警告表示は、検索サービスを通じた情報流通に制約を課すもの
- ・ 検索事業者が、非表示措置・警告表示すべき内容かどうかを判別することは困難

児童ポルノサイト



- ・ 児童ポルノ禁止法において、電気通信役務を提供する事業者による、送信防止措置その他インターネットを利用した児童ポルノの所持、提供等の行為の防止に関する努力義務が規定
- ・ ICSA ※から対象とすべきURLリストの提供を受けて、非表示措置を実施

※ICSA：一般社団法人インターネットコンテンツセーフティ協会。
児童ポルノ掲載アドレスリストの作成・管理などを行う
民間事業者による団体。

海賊版サイト



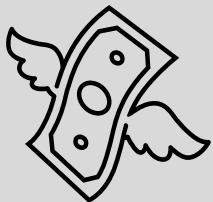
- ・ 総務省検討会※ やSIA※ でも議論されてきた経緯
- ・ 社内でも、有識者会議※を開催するなど慎重に議論
- ・ 権利者からの削除請求に基づき、明白性と重大性・緊急性があれば、非表示措置を実施

※総務省検討会：インターネット上の海賊版サイトへのアクセス抑止方策に関する検討会

※SIA：一般社団法人セーフインターネット協会 同協会の「海賊版対策実務者意見交換会」において議論

※社内有識者会議：検索結果に関する有識者会議～海賊版サイトへの対応について～（「[検索結果とプライバシーに関する有識者会議](#)」と新たな検討課題に関する有識者会議の報告書について）

不正サイト



- ・ フィッシングサイト等の不正サイトの可能性があるものについて、警察庁等から情報提供を受けて、検索結果からの直接リンクを停止して警告メッセージを表示

Example

example.com/

このサイトは不正あるいは危険である可能性があります

Example Domain. This domain is for use in illustrative example
se this domain in literature without prior coordination or asking fi
ation...

4. オンラインカジノサイトへの非表示措置・警告表示について

◆ 信頼できる第三者機関からの情報提供が必要不可欠

- 検索事業者が「オンラインカジノサイト」の該当性を独自に調査・判定することは困難
 - 無料版のサイト等、一見して賭博行為に該当するかどうかの判断が難しい場合も
 - 海賊版サイトと異なり、権利者からの申告・情報提供に基づくことができない。
 - リーチサイトについては、措置対象サイトの範囲が極めて広範、かつ、判定も困難（ドメイン単位ではなく、ページ単位で措置する必要があるものも）
- 不正確な判定によって、正当なウェブサイト事業者による表現の自由や経済活動が不当に制限されてはならない。

◆ 非表示措置・警告表示を行ったとしても、検索事業者単独の取組には限界

- ドメインホッピングによりいたちごっことなるおそれ
- ブラウザへのURL直接入力等によれば、オンラインカジノサイトへのアクセスはなお可能

関係行政機関や他の関係者を含めた総合的な取組が必要不可欠

EOP